製品体系

初期ライセンスは、1年間の使用権とサポートサービスを含んだライセンスです。2年目以降は継続ライセンスの購入が必要です。
初期ライセンス、および継続ライセンスには、アンサーサービス、レベルアップサービス、バージョンアップ優待価格サービスが含まれます。

	製品名	型名 *1	ライセンス購入単位	インストーラ *2	内容
Entry製品	DynaEye 11 Entry	初期:ST-7561C1 継続:ST-7561C2	1運用PCにつき、1ライセンス (ライセンス認証必要)	Web ダウンロード/ メディアパック	OCR定義の作成、OCR処理、OCR結果の確認・修正、データ出力が可能です。
	DynaEye 11 Entry AI-OCR	初期:ST-7562C1 継続:ST-7562C2	1運用PCにつき、1ライセンス (ライセンス認証必要)	Web ダウンロード/ メディアパック	「DynaEye 11 Entry」に加えてフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識可能です。
	DynaEye 11 Entry マルチステーション	初期:ST-7563C1 継続:ST-7563C2	1運用PCにつき、1ライセンス (ライセンス認証必要)	Web ダウンロード/ メディアパック	「DynaEye 11 Entry」、「DynaEye 11 Entry AI-OCR」と連携させ、OCR結果の確認・修正・データ出力が可能です。 標準アプリケーションが対象です。エントリーアプリケーションは利用できません。
SDK/ランタイム製品	DynaEye 11 SDK	初期:ST-7564C1 継続:ST-7564C2	1開発PCにつき、1ライセンス (ライセンス認証必要)	Web ダウンロード/ メディアパック	業務アプリケーションへ帳票OCR機能の組み込み開発を行う場合の開発環境です。
	DynaEye 11 SDK AI-OCR	初期:ST-7565C1 継続:ST-7565C2	1開発PCにつき、1ライセンス (ライセンス認証必要)	Web ダウンロード/ メディアパック	「DynaEye 11 SDK」に加えてフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識する場合の開発環境です。
	DynaEye 11 ランタイム	初期:ST-7566C1 継続:ST-7566C2	1運用PCにつき、1ライセンス	メディアパック	SDKを利用して開発したアプリケーションの運用端末向け実行環境用ライセンスです。 ボリュームライセンス(5、20、100ライセンス)をご用意しています。
	DynaEye 11 ランタイム AI-OCR	初期:ST-7567C1 継続:ST-7567C2	1運用PCにつき、1ライセンス	メディアパック	SDKを利用して開発したアプリケーションの運用端末向け実行環境用ライセンスです。 「DynaEye 11 ランタイム」に加えてフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識可能です。 ボリュームライセンス(5、20、100ライセンス)をご用意しています。
	DynaEye 11 サーバランタイム	初期:ST-7568C1 継続:ST-7568C2	運用サーバのプロセッサー数に応じたライセンス ※プロセッサの数に応じて、以下のとおりライセンスが必要です。 ・シングルコアプロセッサの場合は、1プロセッサあたり1ライセンス ・マルチコアプロセッサの場合は、コア総数に0.5を乗じた数(小数点以下端数切上げ)分のライセンス	メディアパック	SDKを利用して開発したアプリケーションのサーバ向け実行環境用ライセンスです。 PDFファイルの入出力をする場合は、DynaEye 11 サーバランタイム PDFオプションが必要です。詳しくはWebを参照ください。
	DynaEye 11 サーバランタイム AI-OCR	初期:ST-7569C1 継続:ST-7569C2		メディアパック	SDKを利用して開発したアプリケーションのサーバ向け実行環境用ライセンスです。 「DynaEye 11 サーバランタイム」に加えてフリーピッチ手書き文字や活字を高精度に認識可能です。 PDFファイルの入出力をする場合は、DynaEye 11 サーバランタイム PDFオプションが必要です。詳しくはWebを参照ください。

*1:表中の「初期」は初年度に購入いただく「初期ライセンス」です。「継続」は2年目以降に購入いただく「継続ライセンス」です。
*2:インストーラは、Webサイトから無償評価版をダウンロードするか、「メディアパック」を購入いただく必要があります。

適用例

自治体(人口 3.5万人)

申請書の転記入力時間を年換算**288時間**削減

帳票例

乳幼児健診問診票

予防接種申請書

物流(従業員数 250名)

手書き帳票の転記入力時間を年間**2,700時間**削減

帳票例

見積書

納品書

価格、動作環境、無償評価版など
詳しくはWebを参照ください。

dynaeye11

https://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/product/dynaeye11/

• DynaEyeは日本国内における株式会社PFUの登録商標です。 • QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 • その他の会社名、製品名などは、各社の商標または、登録商標です。

• 「OCRパッケージソフトウェア国内シェアNo.1」は「DynaEyeシリーズ」を対象とする、富士キメラ総研「ソフトビジネス新市場2022年度版」<2021年度(2021年4月1日～2022年3月31日)>(提供形態:パッケージソフトウェア)の日本国内における集計に基づく。

お問い合わせ先

株式会社 PFU

横浜本社
〒220-8567 横浜市西区みなとみらい4-4-5(横浜アイマークプレイス) ☎(045)305-6000
北海道オフィス ☎(011)242-2212
東北オフィス ☎(050)3786-2204
北陸オフィス ☎(050)3819-9160
東海オフィス ☎(052)202-0871
関西オフィス ☎(06)6152-8153
九州オフィス ☎(050)3819-9180

https://www.pfu.ricoh.com/

●本カタログに記載された製品の内容などは改良等の目的で予告なく変更する場合があります。
●印刷の都合により、カタログの製品写真と実物では色彩が異なる場合があります。

このカタログの記載内容は2022年12月現在のものです。

2022年12月 H-H030 ADV100K1

OCRパッケージソフトウェア 国内シェアNo.1

PFU

高精度な文字認識を実現するAI-OCRソフトウェア

DynaEye 11

変わらぬ想い、変えてゆく未来。

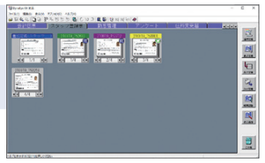
DynaEye 11

入力業務の担当者がかんたんに利用できるOCRソフトウェア

DynaEye 11 Entry

標準アプリケーション

定型帳票の手書き文字や活字、バーコードなどを高速・高精度に文字認識



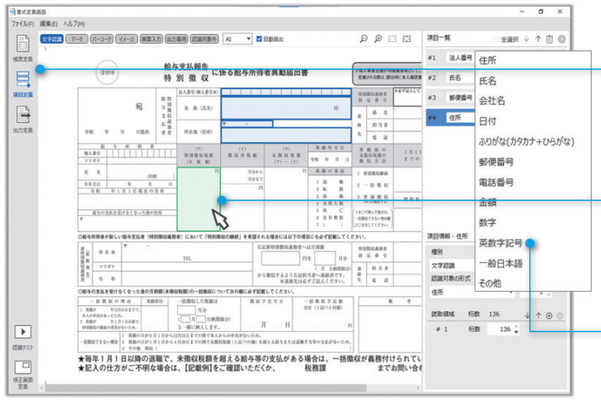
高い読み取り精度　お客様の帳票に合わせたOCR設定が可能

●帳票レイアウト・項目ごとに文字種、フォント、字間、知識処理の有無などの詳細な読み取り設定を行うことで、高精度な読み取りを実現

多くの文字種に対応　手書き文字から活字、バーコードまで幅広く対応

●手書き文字（数字／英字／漢字／ひらがな／カタカナ／記号／マーク）、活字英数字記号、活字日本語など、さまざまな文字種に対応

直感的な定義作成　画面上のガイドに従い操作するだけで簡単にOCR定義作成が可能



操作ガイドにより迷わない
(上から順番に設定)

マウスカーソルの移動により
読取範囲を自動認識

読取設定の簡略化ですぐ使える
(詳細設定も可能)

エントリーアプリケーション

取引先によりレイアウトが異なる“請求書／注文書／納品書”を手軽に読み取る

容易な読取設定　レイアウトが異なる帳票も簡易にレイアウトを学習

●項目名から読み取り位置を探し出して認識、ユーザーの修正操作をレイアウトごとに学習

●学習済みレイアウトの帳票はもちろん、未学習の帳票も項目名から位置を探して自動的に文字を読み取り

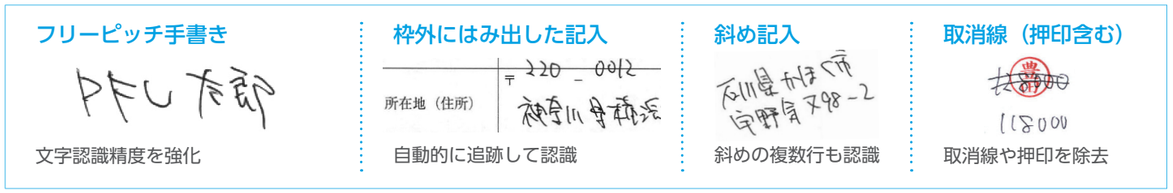
●“請求書／注文書／納品書”は各帳票の項目名をキーワード登録したテンプレートを標準搭載。

DynaEye 11 Entry の機能に加え、フリーピッチ手書きを高精度に読み取るAI-OCRソフトウェア

DynaEye 11 Entry AI-OCR

AIによる文字認識 *　フリーピッチ手書き文字をAI-OCRで高精度に認識

●枠外にはみ出た記入や斜めに傾いた記入、書き損じによる取り消し線、文字上に押印が被るケースにも対応



DynaEye独自の強み

❶PC上で高速に文字認識

GPU (Graphics Processing Unit) を利用することなく、GPU搭載と同等の処理速度で高速認識

❷機微情報を扱う業務にも最適

文字認識処理をすべてオンプレミスのPC上で行うため、社外にデータを流さず情報漏洩のリスクを軽減

❸認識結果の確認待ち時間が短い

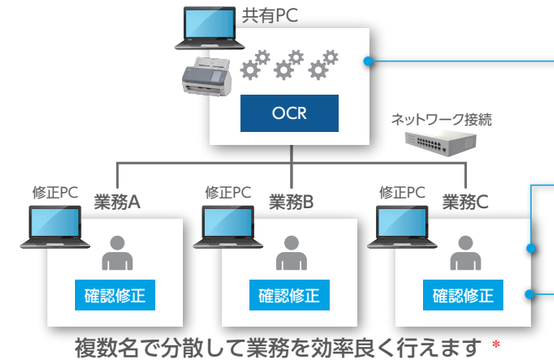
大量のOCR処理もすぐに結果を確認でき、待ち時間のない業務を実現

＊：標準アプリケーションのみ対象です。

OCR結果の確認・修正機能を切り出したソフトウェア

DynaEye 11 Entry マルチステーション

※標準アプリケーションのみ対象です



複数名で分散して業務を効率良く行えます ＊

スキャン／OCRは一台のPCを
共有活用

時間がかかる確認修正は、
各々のPCで対応可能

導入後の他業務展開も
簡単に実施可能

＊：修正PCは、1台の共有PCに対して最大20台まで接続可能。

OCR機能を業務システムに組み込むためのソフトウェア　※AI-OCR版も提供

DynaEye 11 SDK・ランタイム・サーバランタイム